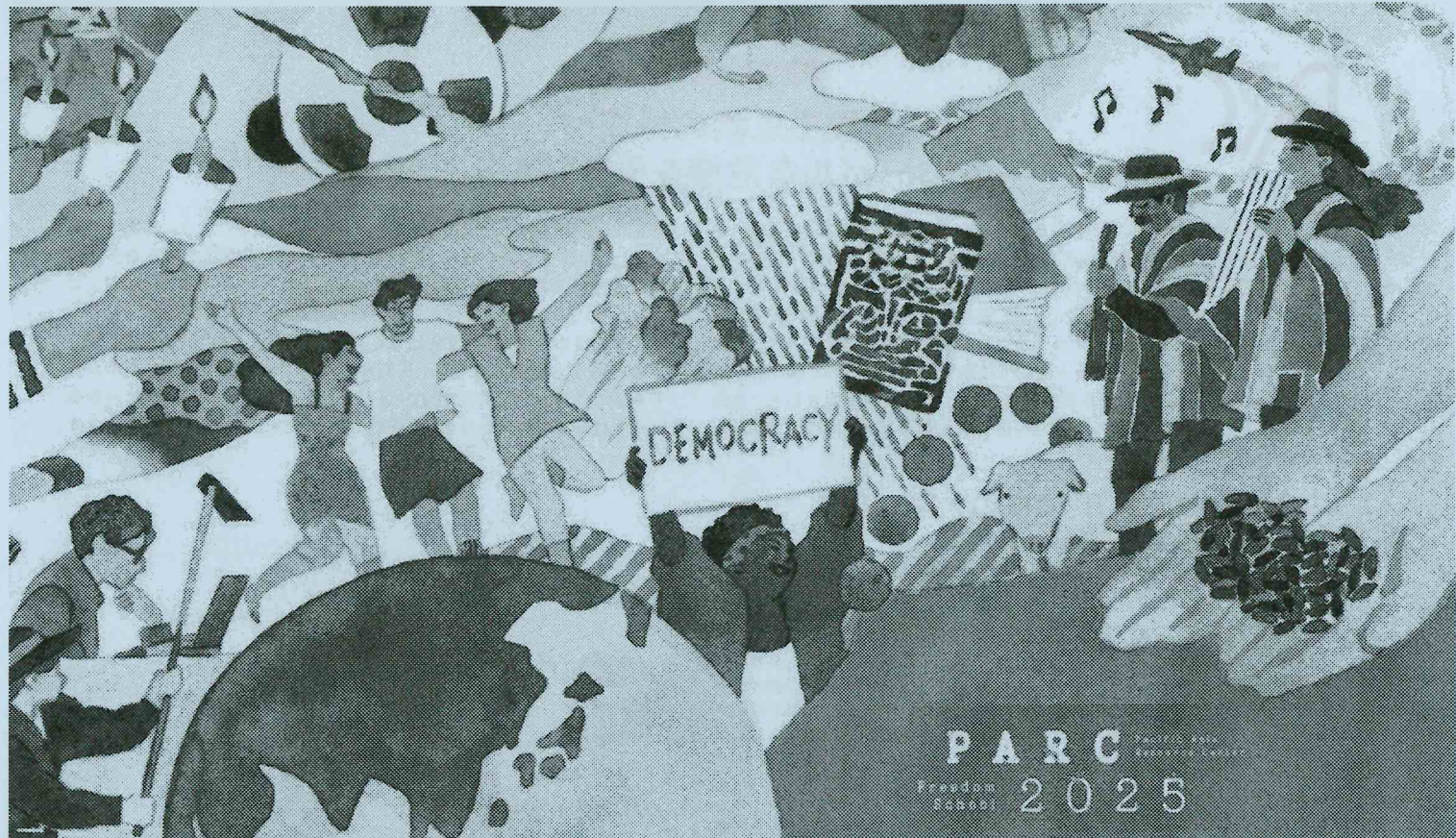




PARC自由学校2025 申込受付中！

PARC自由学校は、世界と社会を知り、新たな価値観や活動を生み出すオルタナティブな学びの場です。

《講座一覧》

●オンライン参加OK！連続講座

※ZOOMを利用した講座です。受講生限定でアーカイブ配信もあります。

- 01 民主主義の修復へ——グローバルな危機を乗り越えるために
- 02 アジア・太平洋を非核地帯にするために——『核』に揺らぐ世界をみつめる
- 03 食べものから学ぶ経済学——お金にふりまわされないための〈共（コモン）〉のしくみ
- 04 鎌田慧 時代を描く・ルポルタージュの現場から
- 05 データの力で社会を動かす！ 市民による社会調査力アップ入門講座
- 06 韓国：「文化民主主義」の根っこを学ぶ

●少人数で楽しむ！語学講座

- 07 アイヌ語の基礎を学びながら知里真志保の仕事をとらえなおす
- 08 ラテンアメリカ先住民の言語と文化を学ぶ——インカ・マヤから引き継がれる言語の今
- 09 ルイスの“LET'S TALK ABOUT THE WORLD!”
- 10 武藤一羊の英文精読
- 11 世界のニュースから国際情勢を読み解こう

●五感を通して学ぶ！対面講座

- 12 ビオダンサー——自分と、誰かと、世界と出会う
- 13 表現することは生きること
- 14 畑で実践！！<たね>からはじまる無肥料自然栽培

オンライン講座は録画視聴OK！

U25割・U30割制度も！

PARC自由学校申込方法

PARC自由学校サイトまたはメール・電話・FAXで申し込いただけます。

①氏名、②講座名、③PARC自由学校受講経験有無、
④連絡先（メールアドレス、電話番号、住所）⑤生年月日
を必ずご連絡ください。

郵便振替 00100 - 2 - 606697
PARC自由学校
銀行振替 ゆうちょ銀行 〇一九支店
当座0606697 PARC自由学校



※サイトから申込の方はクレジット決済がご利用いただけます。

資料請求・問合せ・申込先

アジア太平洋資料センター（PARC）自由学校

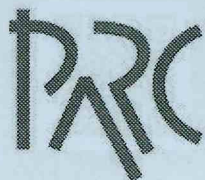
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-7-11東洋ビル3F
（JR御茶ノ水駅徒歩6分 都営小川町駅・東京メトロ淡路町駅・新御茶ノ水駅徒歩2分）
FAX:03-5209-3453 E-mail:office@parc-id.org

☎ 03-5209-3455

PARC自由学校 検索

<http://www.parcfs.org/>

こちらでも情報発信中！ @parc_id



民主主義の修復へ ——グローバルな危機を乗り越えるために

1980年代から現在に至る新自由主義に基づく市場経済は、各国・各地域で格差や地域経済の衰退をもたらしました。一方、人権・多様性などの政策は当事者や国際市民社会の努力によって一歩ずつ進んできました。これら総体への反作用として、極右勢力や権威主義的政治、そして人権・多様性へのバックラッシュも横行しています。加えて、テクノロジーの発達によってネット空間では偽情報や他者への攻撃があふれ、私たちがよりどころとする民主主義は絶えず揺らいできました。その動きが最も鮮明に現れているのが、欧州における排外右派勢力の台頭、

そして2024年の米国大統領選でのトランプ復帰でしょう。米国での変化は、気候危機対策や援助、軍事・外交など多くの国際ルールや多国間協調の枠組みにこれまで以上に大きな亀裂を引き起こしています。こうした中、日本の私たちはどのような視点を持って現状を分析し、一市民として日本社会・国際社会にコミットしていくべきでしょうか。民主主義の弱点も理解しながら、リアルな現実社会の日常、活動の中からできることを皆さんで学びあいましょう。講座ではグループに分かれ意見交換をする回もあります。皆さんの積極的な参加を期待しています。

2025年6月～11月 金曜日19:00～21:00

- 全10回 ●開催形式:オンライン(zoom)
- 受講料:22,000円(U25割:5,000円)



コーディネーター 内田聖子 PARC共同代表

貿易・デジタル分野を中心に調査研究・政策提言を行う。杉並区政にも関わる。著書に『デジタル・デモクラシー ビッグ・テックを包摂するグローバル市民社会』地平社 2024/編著に『自由貿易は私たちを幸せにするのか?』コモンズ 2017/『コロナ危機と未来の選択 気候正義・格差是正・民主主義への10の提言』コモンズ 2021

6/20(金) 「トランプは原因でなく結果である」 ——米国地殻変動の思想史と米国民の選択



会田弘継 ジャーナリスト/思想家

トランプ2.0で混乱する米国政治。これまでの政策の大転換で社会のさらなる分断が懸念され、世界への影響も甚大です。その源流はどこにあるのか。米国と国際社会の歴史から読み解き、今の状況を深く分析していただきます。

7/4(金) ガザ危機が問う欧米のダブルスタンダードと リベラルの課題



三牧聖子 同志社大学大学院グローバル・スタディーズ
研究科教授

ガザでパレスチナ人の大量虐殺が行われる中、欧米は人権を顧みながらイスラエルへの支援をやめず、虐殺を黙認してきました。そのダブルスタンダードと国際的な「法の支配」の危機、そしてリベラルの課題を考えます。

7/18(金) 移民・経済・戦争 ——揺らぐドイツ政治と欧州の行方



板橋拓己 東京大学大学院法学政治学研究科教授

ウクライナ戦争や移民政策、経済の低迷など、欧州政治は大きな岐路に直面する中、排外右派勢力の台頭によって民主主義も揺らいでいます。欧州の目指す価値はどこへ向かうのか。ドイツ政治のリアルから読み解きます。

8/29(金) 沸騰する地球の未来、公衆衛生の危機への 対応——問われる国際協調主義



井田徹治
ジャーナリスト

私たちにとって喫緊である気候危機と公衆衛生の危機。国際社会が協力して取り組むべき課題が、激変する米国政治の影響で停滞・逆行しています。ここから何をすべきか。日本の役割を含め考えます。

稲場雅紀

アフリカ日本協議会
国際保健部門
ディレクター/ PARC理事



9/5(金) テック封建主義を民主化する ——公共性・倫理的な技術の可能性



内田聖子 PARC共同代表

今や経済的利益のみならず政治へも大きな影響力を持つようになったビッグ・テック。これに対し、人権や民主主義、倫理と公共性に基づく技術を求める世界の研究者や市民運動を紹介します。

9/19(金) 言論空間をアップデートする ——偽情報・ディープフェイクへの対策 講師調整中

SNS上の偽情報やディープフェイクが、どの国でも大きな問題となっています。民主主義の根幹である熟議を確保し、安心・安全な言論空間はいかにして可能か? 日本や他国でのルール形成と運用、その課題を考えます。

10/3(金) 韓国・非常戒厳と市民社会の底力



ソテギョ
徐台教 『コリア・フォーカス』編集長

2024年12月の戒厳令は世界に大きな衝撃を与えました。民主化以降の韓国社会の変容、そして戒厳令を乗り越えようとしてきた市民の動きとは? 韓国市民社会の視点から分析し、日本への示唆を含め議論します。

10/17(金) くじ引き熟議会議は民主主義治療の 処方箋になりうるか



栗田路子 ライター/ジャーナリスト、ベルギー在住

選挙による議会制民主主義は、党や利権団体の影響が強く、市民の声を適正に反映できていません。ベルギーなどで実践されている「くじ引き」による市民直接参加の会議体は民主主義を補完しうるのでしょうか。

11/7(金) 停滞する日本のカギはジェンダーギャップ ——モヤモヤを言葉にできる社会へ



アルティシア 作家

日本で遅々として進まないジェンダー平等と性の多様性。このことが民主主義の実現を阻む大きなネックとなっています。家族、恋愛、仕事などあらゆる面に潜む「ジェンダーの呪い」からすべての人が解放されるためには?

11/21(金) 差別と排除から、共感と共存へ ——民主主義への希望を語ろう



北丸雄二 ジャーナリスト

SNSでは論破や攻撃が横行し、政治・経済の世界では単純化された思考が、人間の叡智である法や倫理を凌駕しようとしています。私たちはどこに立ち、どのような言葉で語りかけ、希望を見出していけるのか。皆さんで話し合ひましょう。

特定非営利活動法人 アジア太平洋資料センター (PARC)/PARC自由学校

E-mail: office@parc-jp.org Tel: 03-5209-3455 Fax: 03-5209-3453
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-7-11 東洋ビル3F parcfs.org/

